

AWaP 総会と AWaP 運営委員会開催の予定について

JS 国際戦略室

AWaP (Asia Wastewater Management Partnership: アジア汚水管理パートナーシップ) は、国連サミットで採択された SDGs の Target6.3 (2030 年までに未処理汚水を半減) の達成を目指して、アジア 6 か国 (カンボジア、インドネシア、ミャンマー、フィリピン、ベトナム、日本) をパートナー国として、2018 年 7 月に国土交通省と環境省の連携により設立されました。

JS は今年度、AWaP 事務局支援として、AWaP 総会の実施の事務局として活動をする事としていました。AWaP 総会は、2020 年 10 月に熊本市で開催される予定だった第 4 回アジア・太平洋水サミット (4th APWS) に合わせて、熊本で開催する予定でした。

しかし、新型コロナウイルスの影響で APWS が延期になったことに伴い、AWaP 総会も来年度以降に延期することとしました。

先般、日本水フォーラムから、延期されていた 4th APWS の日程が、令和 4 年 (2022 年) 4 月 23 日 (土) ~24 日 (日) に開催されるとの発表がありました。

http://www.waterforum.jp/all/press/2020/1007/?p=15568?tag=jp.rep_ip

これに伴い、延期されていた AWaP 総会についても同じ時期に開催をする予定となります。

今年度は、AWaP 総会に代わり、AWaP 運営委員会を 2020 年 12 月~2021 年 1 月の時期に WEB 開催する予定で調整しているところです。

今年度実施する AWaP 運営委員会の内容としては、

- ・各国の汚水処理の状況等が記載された「年次レポート」の共有と意見交換
- ・日本の汚水管理に関する課題解決の事例等を記載した「統合レポート」の共有
- ・各国で共通的にプロジェクト化できそうなプロジェクト等の提案

などを想定しており、現在準備を進めているところです。

菅首相がベトナム国・インドネシア国の首相・大統領と首脳会談をしたところです。両国との円滑なビジネス目的の往來の検討が始まるとの報道もなされています。新型コロナウイルス後の日本と両国の渡航ができるだけスムーズに行われていくことを心から願うところです。